



令和6年度 高雄日本人学校

愛河

校訓 「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子



学校だより11月号
令和6年10月29日
文責 校長 堀山 知基

「勝利に向かい心を燃やせ～最高の運動会～」

ご声援ありがとうございました！

先週26日(土)、天候にも恵まれ、第55回高雄日本人学校運動会を開催いたしました。会場には多くのご来賓、保護者の皆様、そして卒業生や関係の皆様にお越しいただき、子供たちに大きな声援を送っていただきました。本当にありがとうございました。

今年の運動会のテーマは「勝利に向かい、心を燃やせ～最高の運動会～」でしたが、このテーマが示すとおり、最高の運動会になったと思います。この本番に至るまでは、台風による臨時休業のため予定していた練習ができなかったこともありました。「子供たちは運動会でしっかりと力を出せるだろうか・・・。」と心配しましたが、そんな職員の不安は杞憂に終わり、子供たちは練習してきたことを十分に発揮し、すばらしい姿を見せてくれました。特に表現種目の秀逸さは見事でした。

1・2年生の可愛らしいダンス、3・4年生の迫力あるソーラン節、5・6年生の力強い組体操と一糸乱れぬフラッグダンス。そして、爽やかな笑顔と切れのある動きが印象的であった中学部のダンス。いずれの学年の表現種目も見応え十分で、会場の雰囲気の大いに盛り上げてくれました。

このように、体育学習の大きな成果を存分に発揮した子供たちでしたが、これに加えて、開閉会式で代表児童生徒が堂々と話をしたり、各係の活動にきびきびとした動きで取り組んだりする姿も大変立派でした。子供たちがこの運動会で得た様々な経験と大きな自信を、今後の学校生活に生かすことができるよう期待しています。

最後に、今年の運動会では保護者種目として「玉入れ競技」がありました。本当に多くの保護者の皆様にご参加いただきました。とても盛り上がり、運動会に華を添えていただきました。誠にありがとうございました。今後とも引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

